

リン回収システム (MAPシステム フォスニックス)

リン回収プロセスで
低コスト・資源再利用
を実現しました。

特長

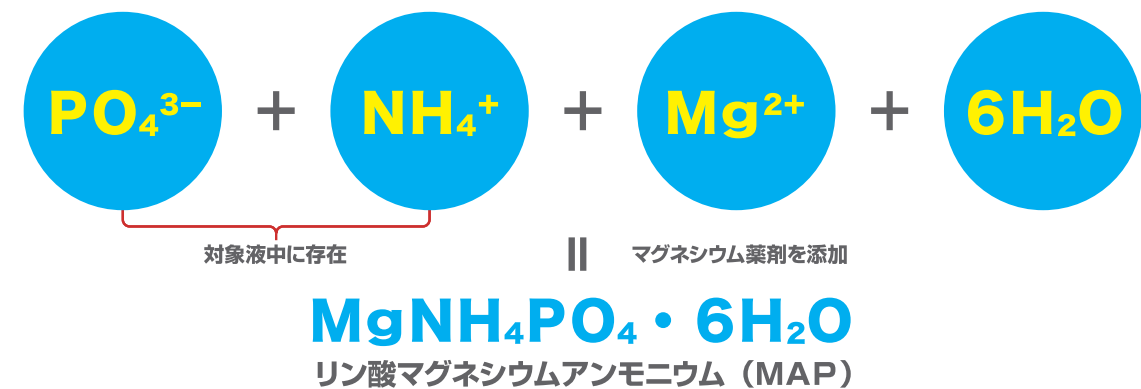
- ①低コストのリン回収プロセスです。
- ②高いリン回収率・窒素成分も回収できます。
- ③配管のスケールを防止できます。
- ④生成物は粒状結晶、脱水設備が不要です。
- ⑤生成物は肥料として有効利用ができます。

主な用途

フォスニックスは高濃度のリン酸(PO_4^{3-})、アンモニウム(NH_4^+)を含む排液に適しています。

- 嫌気性消化汚泥脱水ろ液
- し尿、浄化槽汚泥固液分離液
- 畜産排水
- 嫌気性消化汚泥
- メタン発酵脱離液
- 産業廃水

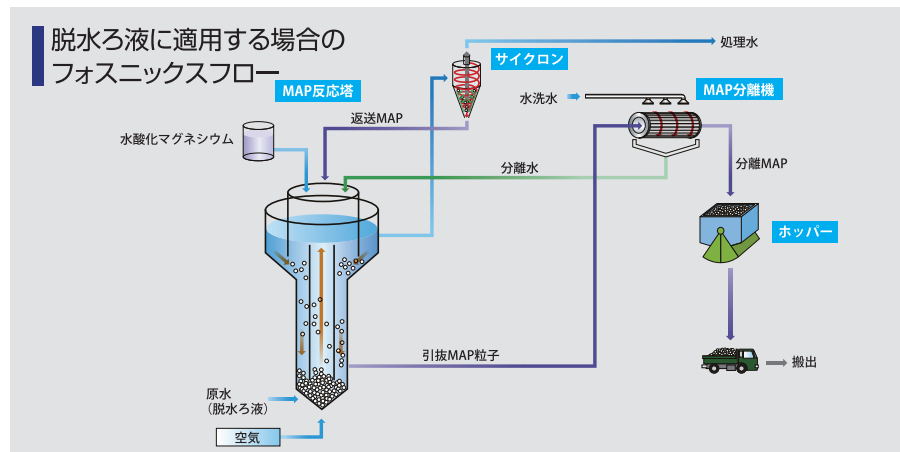
MAP反応原理



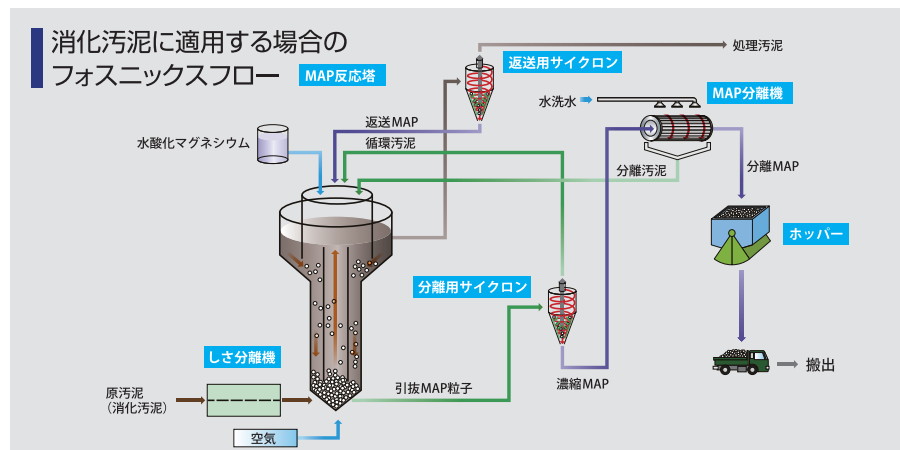
フォスニックスにより回収したMAP

- 生成物はく溶性リン酸23%以上、アンモニア性窒素4.5%以上、く溶性苦土13%以上を含み、化成肥料として肥料登録が可能です。
- 緩効性肥料として有効利用ができます。
- 0.3~0.5mm程度の粒状で、ハンドリングが容易です。

消化汚泥から回収されたMAPは脱水ろ液から回収されたMAPに比較し、若干、灰色に着色していますが、成分分析の結果、化学肥料登録の要件を満足しており化成肥料として登録可能です。



消化汚泥脱水ろ液から回収したMAP



消化汚泥から回収したMAP